

金沢産業技術専門学校 中期経営目標
(実施期間 平成24年度～平成26年度)

平成24年3月 策定

1 施設の設置目的

「職業能力開発促進法」に基づき、新規学卒者に対して職業訓練を行い、時代のニーズにあった実践的技術・技能者を育成することにより、職業の安定と労働者の地位向上を図るとともに、地域産業界に寄与することを目的として設置しています。

2 施設の果たすべき役割

県央地域における職業能力開発の拠点施設として、新規学卒者の就職支援に向けた職業訓練を行っています。

3 事業内容

若年者訓練

概ね35歳以下の若年者を対象とした職業訓練及び就職支援を行っています。

- ・総合建築科（2年訓練 定員20人）

多様な建築関連の技能者を育成するための訓練を行っています。

（入校資格：中学校卒業以上）

- ・メカトロニクス科（2年訓練 定員20人）

汎用工作機械やNC工作機械等の切削技術及び基礎的な電気電子技術を習得し、メカトロニクス分野の技能者を育成するための訓練を行っています。（入校資格：高等学校卒業以上）

- ・産業デザイン科（1年訓練 定員20人）

広告・印刷業界におけるデザイン関連及び地場産業を支える工芸関連の技能者を育成するための訓練を行っています。

（入校資格：高等学校卒業以上）

- ・電気工事科（1年訓練 定員20人）

電気工事士をはじめとした電気関連産業の技能者を育成するための訓練を行っています。（入校資格：高等学校卒業以上）

4 現状と課題

(1) 若年者の支援について

①入校生の確保について

本校での訓練を希望する生徒を募集するため、毎年1～2回、普通高等学校を中心に訪問し勧誘を行っていますが、生徒等に産業技術専門校の訓練内容が理解されていないため、進路の選択肢とならないことが多く、入校率（定員充足率）も53.8%（平成22年度）という水準にあります。

県内企業へ優秀な若年人材を輩出するため、高校生等に対し産業技術専門校の認知度を高めるとともに、訓練内容を良く知ってもらうことなどにより、入校生を確保する必要があります。

②就職支援について

訓練内容については、近年の省エネ等への関心の高まりにあわせ、電気工事科でソーラーパネルの設置を訓練に取り入れる検討を行っているところです。今後とも、企業のニーズや社会の動向を考慮して、訓練内容の見直しを行う必要があります。

就職実績のある企業と連絡を取り求人の開拓を行っており、厳しい雇用情勢にあっても、多くの方が就職できていますが、引き続き、就職先の確保に努める必要があります。

(2) 施設運営の効率化について

施設運営の効率化に向け、積極的な節電（照明・冷暖房）をはじめとした維持管理の工夫に取り組んできたところであり、今後とも、経費の節減・効率化に努めていくこととしています。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

- ①若年者入校率を3年間で85%以上に向上させます。
- ②若年者就職率を3年間で90%以上に向上させます。

(2) 測定指標と目標値

測定指標	H22実績値	目標値（H26）
① 若年者入校率	54%	85%以上
② 若年者就職率	89%	90%以上

6 目標達成に向けた具体的な取組内容

若年者の支援について

①入校生確保の取組

- ・高校生等に産業技術専門校を知ってもらうために、訓練内容や就職先企業等を掲載した、わかりやすい内容の入校案内用パンフレット等を作成します。
- ・高校生等が産業技術専門校の訓練に、より興味が湧くよう新たに体験見学会を開催します。

②就職支援の取組

- ・企業ニーズに対応するため、企業訪問や聞き取りを行い、訓練内容及び科目の見直しを行います。
- ・訓練生に対して、訓練の理解度や習熟度の向上に向けたアンケートを実施し、訓練内容の充実を図ります。
- ・就職実績のある企業に加え、新規の求人開拓を強化するとともに、訓練生の適性や雇用情勢を鑑みたアドバイスを実施するなど、今後ともきめ細かな就職支援を行います。

参考資料

1 施設の利用状況

利用指標（利用人数、稼働率などの状況）

指標	H 2 0	H 2 1	H 2 2
入校率	55.0%	82.5%	53.8%
総合建築科	35.0%	65.0%	25.0%
メカトロニクス科	50.0%	95.0%	70.0%
産業デザイン科	65.0%	70.0%	40.0%
電気工事科	70.0%	100.0%	80.0%
入校者数	44 人	66 人	43 人
総合建築科	7 人	13 人	5 人
メカトロニクス科	10 人	19 人	14 人
産業デザイン科	13 人	14 人	8 人
電気工事科	14 人	20 人	16 人
応募倍率	0.74	1.18	0.66
総合建築科	0.50	0.85	0.45
メカトロニクス科	0.70	1.30	0.85
産業デザイン科	0.80	1.30	0.45
電気工事科	0.95	1.25	0.90
就職率	88.9%	86.7%	88.6%
総合建築科	100.0%	100.0%	100.0%
メカトロニクス科	90.9%	100.0%	72.2%
産業デザイン科	63.6%	57.1%	100.0%
電気工事科	100.0%	100.0%	100.0%

2 収支の状況（単位：千円）

		H 2 0 決算	H 2 1 決算	H 2 2 決算	H 2 3 予算
歳出	運営費	28,258	30,999	25,455	24,506
	職員費	124,069	104,188	99,111	94,521
	計	152,327	135,187	124,566	119,027
歳入	国庫	33,713	32,762	29,755	30,156
	一般財源	118,542	102,353	94,737	88,771
	その他	72	72	74	100
	計	152,327	135,187	124,566	119,027

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

	H 2 0	H 2 1	H 2 2	備考
一般財源投入額 ①	118,542 千円	102,353 千円	94,737 千円	
利用者数 ②	85 人 (41 人)	96 人 (30 人)	77 人 (34 人)	
利用者1人あたりの一般財源投入額 ①÷②	1,394,612 円	1,066,177 円	1,230,351 円	

※「利用者数②」は、1年間に在籍した訓練生数

() の人数は、利用者数のうち2年生及び廃科となったコースの人数のうち数